



河内長野市独自の支援策・活性化策を実施

～迅速かつ大型の補正予算を臨時議会に提案～

河内長野市では、国の第2次補正予算による新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、下記のとおり7月1日からの臨時議会に補正予算を提案いたします。この取り組みを一体的に実施することで、冷え込んだ地域経済を底支えし、地域経済の活性化を目指します。

まずは、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた幅広い市民や事業者等を支援し、市内の消費喚起を拡大するため、過去最大となるプレミアム率233%の商品券を独自に発行いたします。

また、バスやタクシーでの市内移動が実質200円でできるお出かけ支援、キャッシュレス決済の仕組みを活用したポイント還元、観光客への宿泊代の補助等による消費喚起を行います。

さらに、国の慰労金の対象外となったものの、感染リスクと闘いながら保育を継続し、医療機関で働く保護者等を間接的に支援いただいた保育士等に、無料で上記の商品券を配布いたします。

市では、これらの取り組み（総事業費約9億円）により、市内で総額約17億円の経済効果を見込んでおります。

【プレミアム商品券事業】

- ・3000円で10000円分を購入できるプレミアム商品券を販売
- ・キャッシュレス決済の利用者に決済額の20%をポイント還元

【お出かけ支援事業】

- ・市内のバス路線1日乗り放題カード（通常650円）を200円で販売
- ・タクシーの初乗り運賃（680円）の支払いに使えるチケットを200円で販売

【観光喚起事業】

- ・宿泊施設や観光施設を利用した市民に、各施設で利用できる電子ポイントを配布（宿泊施設1泊につき上限5000ポイント、観光施設利用1回につき上限500ポイント）

【保育士等慰労事業】

- ・保育所等の従事者に無料で商品券25000円分を配布

問い合わせ： 河内長野市 総合政策部 政策企画課

電話：0721-53-1111